

平成22年度県土美化推進運動実施状況について

日本一きれいな県土をめざす富山県県土美化推進運動要綱に基づき、平成22年度は次のとおり県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を実施した。

1 主要運動及び推進期間

年間を通じて美化意識の高揚に努めるとともに、次のとおり強調期間、強調週間、強調日を設け重点的に美化運動を実施した。

(1) まちやむらを美しくする運動

平成22年4月1日～5月31日

特に、4月4日から10日までを「県土美化強調週間」、5月30日を「ごみゼロの日」とし活動を実施した。

(2) 川をきれいにする運動

平成22年6月1日～6月30日、9月1日～9月30日

特に、6月6日を「県土美化の日」とし活動を実施した。

(3) 山や海岸をきれいにする運動

平成22年7月1日～8月31日

特に、7月4日を「海岸美化の日」、8月1日を「自然公園クリーンデー」とし活動を実施した。

(4) 空カンゼロ運動

平成22年9月1日～9月30日

特に、9月19日を「空カンゼロの日」とし活動を実施した。

(5) その他

平成22年10月3日を「2000年国体開催記念美化の日」とし活動を実施した。

2 主な実施事業

(1) 県の事業

本運動の総合企画を行うとともに、全県的な取り組みを進めるため次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ 美化意識の高揚を図るため、小・中学生からポスターの募集を行い、優秀作品を県内4箇所で開催し、本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 環境保全思想普及啓発用の資材（のぼり旗、パンフレット等）を整備するとともに、県内各地の清掃美化活動等を紹介するビデオテープの貸出を行った。
- ・ 市町村や報道機関の協力を得て、県土美化意識の普及啓発に努めた。
- ・ 「とやま環境フェア2010」等と連携し、県土美化意識の高揚を図った。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 快適でうるおいのある海岸環境を創出するため、6月1日から9月30日までを県民大運動「みんなできれいにせんまいけ大作戦」期間とし、沿岸市町およびその上流エリア・関係団体等と連携して、流域一体となった清掃美化活動を行った。

また、射水市の海岸清掃では、上流域の砺波市・小矢部市の住民も参加して実施したほか、清掃参加者を対象とした「シーサイドecoコンサート」を開催した。（7月4日）

市町村名	実施日時	活動地域	参加人数
富山市	7月4日(日)	富山市海岸一帯(打出から水橋魚躬海岸まで)	約5,000人
高岡市	7月4日(日)	国分浜一帯 雨晴海岸一帯	約1,800人
魚津市	7月25日(日)	鴨川流域一帯	約500人
氷見市	7月4日(日)	市内全域の海岸・河川・道路・公園・公共施設周辺等	約12,000人
滑川市	7月25日(日)	三ヶ〜吉浦〜笠木〜荒俣〜高塚海岸	約400人
黒部市	6月27日(日)	荒俣海岸一帯	約500人
砺波市	6月6日(日)	庄川観光祭 会場周辺・河川敷	約150人
小矢部市	6月27日(日) 8月29日(日)	小矢部川河川公園	約100人
南砺市	6月6日〜7月10日の 毎週日曜	南砺市全域	約3,000人
射水市	7月4日(日)	六渡寺・海老江・本江の海岸	約2,500人
舟橋村	8月1日(日)	村内全域	約500人
上市町	6月20日(日)	町内全域	約850人
立山町	7月19日(月・祝)	常願寺川公園周辺	約100人
入善町	7月10日(土)	町内全域	約11,000人
朝日町	7月18日(日)	町内全域	約4,600人
合計(15市町村)			約43,000人

- ・ 県職員による庁舎周辺地区の清掃美化活動を行った(5月28日)。
- ・ 清掃美化活動に貢献し、他の模範となる個人、団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行事名 富山県県土美化推進県民会議総会
日 時 平成22年4月19日(月)午後3時30分〜
場 所 富山県民会館304号室
表彰内訳 知事表彰 1個人、2団体

ウ 再資源化の促進

- ・ 住民が土・日・祝日等に使用済小型家電製品等を排出できる常設ステーションを設置する市町村に対して補助を実施した。
2施設(2市)

エ 廃棄物不法投棄の監視、指導

- ・ 専従監視員2名で不法投棄監視パトロール等を実施した。
パトロール回数135回、発見件数16件(平成23年3月末現在)
- ・ 富山県廃棄物不法処理防止連絡協議会を開催し、関係機関と連携し、新たに設定した重点区域のパトロールを実施した。
開催日 平成22年5月26日(水)、平成23年2月17日(木)

オ ごみ減量化の推進

- ・ 家庭から排出されるごみの減量化とそのアイデアを競う、「発掘！ごみ減量達人コンテスト」を実施し、ごみ排出量部門とごみを減らすためのアイデア部門の各部門で優秀な成績を収めた者を表彰した。

実施期間 平成22年8月29日～9月25日

- ・ 買い物、料理、片付けを通して、環境にやさしいライフスタイルを競う「エコ・ショッピング & エコ・クッキングコンテスト」を開催し、優秀な成績を収めたグループを表彰した。

開催日 平成23年2月1日（火）

カ 海岸漂着物等対策の推進

- ・ 富山県海岸漂着物対策推進協議会を開催し、海岸漂着物処理推進法に基づく地域計画の策定に取り組んだ。
- ・ グリーンニューディール（GND）基金を活用し、県内各地の海岸で海岸漂着物等の回収・処理を実施した。
- ・ 環日本海環境協力センターと連携して、北東アジア地域自治体連合（NEAR）プロジェクト海辺の漂着物調査を実施した。

（2）市町村の事業

地域の実情に即した実施計画を策定し、市町村内における本運動を推進するため、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ 広報紙等により、地域住民に対して本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 観光地、河川、海岸等公共の場所をきれいにしよう、看板、ポスターの掲示等を行い、モラルの高揚に努めた。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 本運動に対する理解と協力を得るため、自治会、関係団体等に対し説明会を開催し、清掃美化活動への積極的な参加、住居周辺の清掃、花や緑の植栽等についての協力を求めるとともに、廃棄物の収集、処分方法等の周知を図った。
- ・ 地域住民、企業、各種団体の協力を得て、「県土美化の日」等の統一行動日に地域の公園、道路、河川、海岸等で美化活動を行った。

ウ アダプト・プログラム事業の推進

- ・ 海岸や公園等において、地域住民等が主体となり継続的な取組を行う「アダプト・プログラム事業」を推進するため、行政と地域住民の協働体制づくりに努めた。

登録数 117団体（6市）

エ 再資源化の促進

- ・ ごみの再資源化を促進するため、分別収集の徹底や再資源化体制の整備を図った。

オ 廃棄物不法投棄防止の監視、指導

- ・ 関係者と協力して地域のパトロールを行い、不法投棄の防止及び原因者に対する指導を行った。

(3) 富山県県土美化推進県民会議の事業

行政機関や関係団体との密接な連携のもとに、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ ホームページ等を通じて県土美化意識の啓発を図った。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 地域の美化活動に貢献し、他の模範となる個人や団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行事名	富山県県土美化推進県民会議総会
日時	平成22年4月19日(月)午後3時30分～
場所	富山県民会館304号室
表彰内訳	会長表彰 7個人、15団体